

## ツキノワグマのエサ資源の事前予測について

5月から6月にかけて実施したクマの秋の主要なエサであるブナ科植物（ブナ・ミズナラ・コナラ）の「雄花の落下数調査」から推定した豊凶予測は、以下の通り。  
また、「着果状況調査」を8月中に実施し、より精度の高い豊凶状況を9月上旬に公表予定。

- |       |    |          |
|-------|----|----------|
| ・ブナ   | 並作 | (昨年：大凶作) |
| ・ミズナラ | 並作 | (昨年：豊作)  |
| ・コナラ  | 並作 | (昨年：豊作)  |

### <調査方法>

中能登町・宝達志水町・津幡町・金沢市・白山市・能美市・小松市・加賀市で、ブナ・ミズナラ・コナラについて、落下した雄花の数を調査。（落下数が多いほど豊作傾向。）

### <詳細結果>

樹種	事前予測	雄花落下数 平均値 (個/m <sup>2</sup> )	調査地点	内 訳				
				大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作
ブナ	並作 (大凶作)	411 (4)	22カ所 (24カ所)	0 (23)	6 (1)	12 (0)	4 (0)	0 (0)
ミズナラ	並作 (豊作)	245 (427)	23カ所 (23カ所)	6 (0)	7 (6)	3 (5)	4 (4)	3 (8)
コナラ	並作 (豊作)	779 (1047)	28カ所 (28カ所)	1 (0)	4 (1)	15 (15)	7 (10)	1 (2)

※事前予測は、調査地点全体の平均値（個/m<sup>2</sup>）で判断

（並作の判定基準）ブナ 200 ≤ x < 900、ミズナラ 200 ≤ x < 300、コナラ 200 ≤ x < 1,000

※各カ所の豊凶判断は、1 m<sup>2</sup>当たりの雄花の落下数で判断

※（ ）内は、昨年の値

参考：近年の着果状況調査結果と H27 雄花の落下数調査結果による豊凶状況（予測）

区 分	各年度の着果状況における豊凶結果									H27 雄花調査 による 豊凶予測	凡 例
	H16※	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
ブナ	×	○-	▲	◎	×	◎+	▲-	▲	▲	○	大豊作 ◎+
ミズナラ	×	○-	◎	◎	○	◎	◎	○	○	○	豊作 ◎
コナラ	×	○-	○	○	○	◎	◎	○	○	○	並~豊作 ○+
目撃件数	1006 (38)	110 (69)	128 (81)	58 (30)	353 (49)	60 (33)	126 (54)	147 (104)	256 (97)	— (85)	並作 ○
											並~凶作 ○-
											凶作 ▲
											凶~大凶 ▲-
											大凶作 ×

※H16は大量出没があったことから事後に緊急調査を実施

※（ ）内は7月15日時点の目撃件数